

梅屋庄吉認知度等アンケート結果【担当課:文化振興課】

(アンケート期間) 平成27年12月9日～12月22日(14日間)

(調査の目的)

長崎県では、中国の辛亥革命100周年(2011年)を契機に、その主導者である孫文を物心両面で支援し続けた本県出身の「梅屋庄吉」の顕彰を、平成23年度の特別企画展「孫文・梅屋庄吉と長崎」の開催をはじめ、県内5地域での啓発キャラバンや児童書の制作・配布、26年4月には「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」のオープンなど、様々な取り組みを行ってきました。このような取り組みを踏まえ、「梅屋庄吉」の県内における認知度を調査し、今後の施策に役立てようとするものです。

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター388名

(回答状況) 回答者327名(回答率 84.3%)

※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)

【男女別】

区分	人数	構成比
男	104	32%
女	223	68%
計	327	100%

【年齢別】

区分	人数	構成比
10代	1	1%
20代	29	9%
30代	89	27%
40代	90	27%
50代	59	18%
60代	50	15%
70代以上	9	3%
計	327	100%

Q1)長崎県では、中国の辛亥革命の指導者である孫文を、生涯にわたり物心両面で支援した長崎県出身の実業家・梅屋庄吉を広く紹介するために、様々な取組を行っておりますが、梅屋庄吉がどのような人物かご存知ですか。

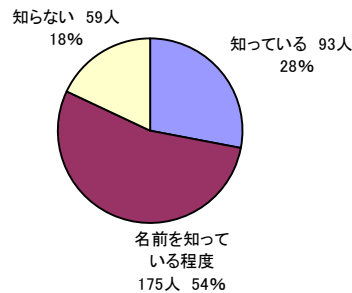
【前回調査時(2014年5月調査時)】

(調査対象)
ながさきWEB県政アンケート全モニター
373名

(回答状況)
回答者365名(回答率 97.9%)

「知っている」「名前を知っている程度」で
合計76%

今回 → 82%(前回より6%アップ)

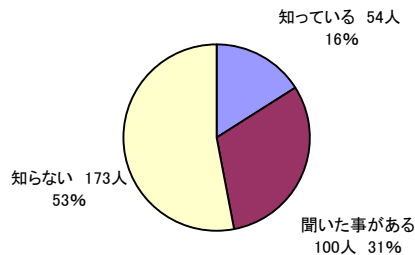


Q2)辛亥革命の指導者である孫文やその支援者であった梅屋庄吉、また、中国とゆかりの深い長崎県は、辛亥革命の発祥地である中国湖北省と平成23年(2011年)に友好交流関係を締結しましたが、ご存知ですか。

【前回調査時(2014年5月調査時)】

「知っている」「聞いたことがある」で
合計42%

今回 → 47%(前回より5%アップ)

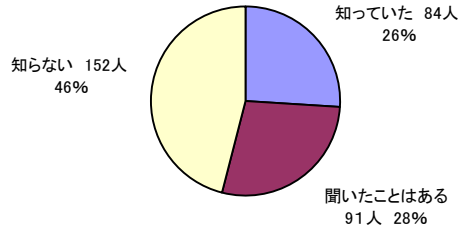


Q3) 長崎県と長崎市は、平成26年4月26日に孫文と梅屋庄吉の間に深い友情とその功績などが一覽できる「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」を長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館に開設いたしました。このことはご存知でしたか。

【前回調査時(2014年5月調査時)】

「知っている」で35%

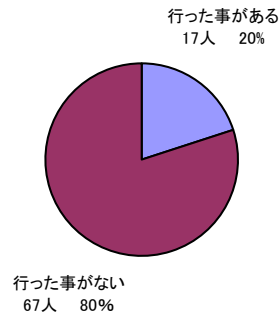
今回→「知っている」「聞いた事がある」で
合計54%(前回より19%アップ)



Q4) Q3で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」へ行かれたことがありますか。

Q3で「知っていた」と回答
された方

84人

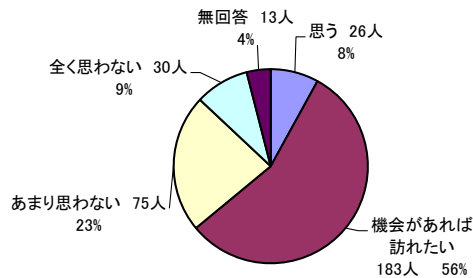


Q5) 同ミュージアムには、これまでにない設備(一部の展示ケースをタッチパネル式とし、アニメーションなどを通して展示資料をわかりやすく解説。また、3つの体験コーナーを設置。)を整備しておりますが、今後、同ミュージアムを訪れたいと思いませんか。

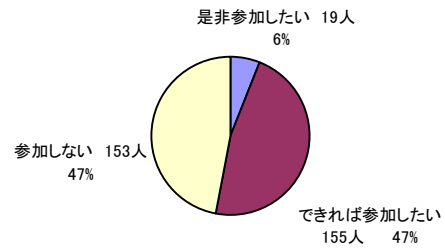
【前回調査時(2014年5月調査時)】

「思う」「機会があれば訪れたい」で
合計70%

今回 → 64%(前回より6%マイナス)

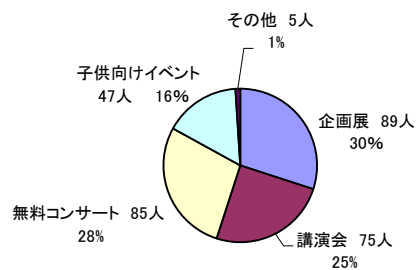


Q6) 孫文や梅屋庄吉の生誕日などの記念日が集中する11月を「孫文・梅屋庄吉月間」と定めて様々な取組を行っておりますが、同ミュージアムで企画展やイベント等が開催される場合、参加したいと思いますか。



Q7) Q6で「是非参加したい」「できれば参加したい」と回答された方にお尋ねします。Q6の企画展やイベント等が開催される場合、どのような内容を希望されますか。(複数回答可)

Q6で「是非参加したい」「できれば参加したい」と回答された方	
是非参加したい	19人
できれば参加したい	155人
合計	174人
回答数(複数回答可)	301



※右のグラフは回答数301に対する割合